

特大テーマ展示
「アートミステリーはいかが?」
～2月末



現在、配本センターでは、「アートミステリーはいかが?」と題して、美術に関する推理小説を紹介しています。昨今では、小説『楽園のカンヴァス』が大ヒットしています。今回の展示では、美術ミステリーファンはもちろんのこと、美術に興味はあるがこれをミステリーとして描いた小説を読んだことのない方にもおすすめです。

また配本センターでは特大パネルにて、『楽園のカンヴァス』でもテーマになった、美術品の「真贋」について、特に2つの事件（「永仁の壺事件」「フェルメールの贋作事件」）を取り上げ解説しています。

○「永仁の壺事件」とは
永仁年間作の重要文化財の瓶子（へいし）が、実は人間国宝の加藤唐十郎によって捏造されたものだったというスキャンダル。こちらは作家の村松友視によって小説にもなっています。（『永仁の壺』新潮社 2004年）

○「鑑定家への復讐?～フェルメールになりました男 ハン・ファン・メーヘレン～」
第2次世界大戦後、ナチスドイツによって奪われた美術品の中に、オランダの巨匠フェルメールの作品が3点あった。奪還に成功したオランダ当局の調査によると、どうやら画家メーヘレンによって、ドイツに売却されたものとわかる。しかし、取り調べていくうちにその画家こそがその絵を描いたというのである。（ハン・ファン・メーヘレンについてはフランク・ウイン『フェルメールになれなかった男 20世紀最大の贋作事件』武田ランダムハウスジャパン 2012年が詳しい）

アートミステリー小説一覧

タイトル	著者
いかさま師	柳原 慧
運河沿いのフェルメールの家	イングリット・メラー
永仁の壺	村松 友視
贋作工房	夏季 真矢
贋作師	篠田 節子
狐聞	北森 鴻
ゴッホ殺人事件 上	高橋 克彦
ゴッホ殺人事件 下	高橋 克彦
ゴルディオンの結び目	後藤 均
写楽閉じた国の幻	島田 荘司
小説春峰庵浮世絵贋作事件	久保 三千雄
真珠の耳飾りの少女	トレイシー・シュヴァリエ
ダ・ヴィンチ・コード 上	ダン・ブラウン
ダ・ヴィンチ・コード 下	ダン・ブラウン
大絵画展	望月 諒子
ダナエ	藤原 伊織
天才までの距離	門井 慶喜
天才たちの値段	門井 慶喜
時を巡る肖像	柄刀 一
ひまわりの祝祭	藤原 伊織
「ひまわり」落札	勅使河原 純
緋友禅	北森 鴻
フェルメールの飯面	小林 英樹
ボツマスの贋作	井上 尚登
マルセル	高樹 のぶ子
楽園のカンバス	原田マハ
瑠璃の契り	北森 鴻

貸出中のものもあります。ご了承ください。

※この特集は終了しました。